

令和 6 年度上半期

長期フォローアップ・移行期移行期医療検討委員会活動報告

【令和 6 年 4/1～6/28 まで】

委員長：大賀正一

副委員長：松本公一

委員：家原知子、石田也寸志、大植孝治、大園秀一、上別府圭子、清谷知賀子、
塩飽 仁、竹之内直子、長 祐子、日野もえ子、檜山英三、宮村能子、
三善陽子、湯坐有希

オブザーバー：黒澤彩子、前沢忠志、前田美穂、前田尚子

【令和 6 年 6/28～ ※役員改選に伴い】

委員長：米田光宏

副委員長：松本公一

委員：家原知子、石田也寸志、大植孝治、大園秀一、上別府圭子、清谷知賀子、
塩飽 仁、竹之内直子、長 祐子、日野もえ子、檜山英三、前田尚子、宮村能子、
三善陽子、湯坐有希

オブザーバー：黒澤彩子、前沢忠志、前田美穂、大賀正一

活動報告

1. 厚生労働省委託事業 小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業

■「小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップに関する研修会（LCAS）」開催について

開催形式：web

回数	開催日	主幹	主幹代表
第 1 回	2024 年 10 月 16 日（土）	九州大学病院	大賀 正一 先生
第 2 回	2025 年 1 月 11 日（土）	名古屋大学医学部附属病院	高橋 義行 先生
第 3 回	2025 年 2 月 1 日（土）	北海道大学病院	真部 淳 先生
アドバンス	2025 年 3 月 15 日（土）	国立成育医療研究センター	松本 公一 先生

■LCAS 研修会用 e-learning・講師資料の改訂について（テキスト（参加者ハンドブック、動画）

以下の講義内容の改訂を行った。

講義 1	小児・AYA 世代がん長期フォローアップ総論	前田 美穂 先生
講義 2	晩期合併症各論 1（身体的合併症）	石田 也寸志 先生
講義 3	晩期合併症各論 2（認知機能/心理/社会/家族心理）	上別府 圭子 先生
講義 5	移行と自立支援	竹之内 直子 先生
講義 8	長期フォローアップの方法と準備	大園 秀一 先生

任意	小児脳腫瘍の晩期合併症と長期フォローアップ	清谷 知賀子 先生
----	-----------------------	-----------

2. 長期フォローアップ・移行期移行期医療検討委員会開催報告

■第1回 2024年4月23日（火）開催

1. 2024（R5）年度 LCAS アドバンス研修会開催報告

開催日：2024年3月9日（土） 受講者 77 名

内訳は、医師 35%、看護師 38%、その他職種 27%であったこと、参加医師の診療科の76%が小児科であった。

講義：

造血幹細胞移植後のサバイバーシップ支援 ～移植後の就労の現状～	黒澤 彩子 先生（伊那中央病院）
患者の自立支援、意思決定支援	菊地 裕子 先生 （神奈川県立精神医療センター）

2. 移植後小児成人移行をサポートするツールプロジェクト

※国立がん研究センター研究開発費福田班事業

3/28 付で学会宛に「移植後小児成人移行をサポートするツール」のパブリックコメント募集の依頼をした。

3. 令和5（2023）年度小児・AYA世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業実績報告

4. 令和6（2024）年度小児・AYA世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業委託費交付申請について

5. 2024（R5）年度 LCAS 研修プログラム、テキスト改訂

6. 造血幹細胞移植関連脂肪萎縮症候群の実態解明調査について

広島大学小児科教授 岡田 賢 先生

7. 移行期医療について

■第2回 2024年7月2日（火）

1. 長期フォローアップ・移行期医療検討委員会委員の件

役員改選に伴い6/28より以下の委員へ委嘱（※任期：理事長の任期に準ずる）

委員長：米田光宏、副委員長：松本公一

委員：家原知子、石田也寸志、大植孝治、大園秀一、上別府圭子、清谷知賀子、塩飽 仁、竹之内直子、長 祐子、日野もえ子、檜山英三、前田尚子、宮村能子、三善陽子、湯坐有希

オブザーバー：大賀正一、黒澤彩子、前沢忠志、前田美穂

2. 「造血幹細胞移植関連部分性脂肪萎縮症」に関するアンケート調査の件

※日本小児内分泌学会「CCS・内分泌腫瘍委員会」（委員長：岡田賢教授（広島大学小児科））との共同研究

7/9 付で日本小児血液・がん学会評議員宛に「造血幹細胞移植関連部分性脂肪萎縮症」に関する一次アンケート調査を依頼した。

3. 移植後小児成人移行をサポートするツールプロジェクトについて

4. 2024 年度第 1 回 LCAS 研修会開催について（

日時：2024 年 10 月 26 日（土）

場所：九州大学病院

参加方法：受講者は web

当日の講義:

研修会の概要説明と e-learning の振り返り	前田 美穂先生
長期フォローアップの準備と方法	大園 秀一先生
長期フォローアップの実際	清谷 知賀子先生

5. 令和 6（2024）年度 LCAS 資料等改訂等について

WG メンバー：松本公一副委員長、石田也寸志委員、清谷知賀子委員、前田尚子委員、湯坐有希委員、前田美穂オブザーバー

6. 「日本小児内分泌学会・日本小児血液がん学会」合同シンポジウムについて

第 57 回日本小児内分泌学会学術集会 会長：室谷浩二先生

開催日：2024 年 10 月 10 日（木）

日本小児内分泌学会・日本小児血液・がん学会合同シンポジウム開催の依頼があり、当学会から以下の 2 名を推薦した。

造血細胞移植の現状：小児腫瘍性および非腫瘍性疾患（仮）	日野 もえ子 先生 （千葉大学小児科）
造血細胞移植後の課題：JCCG 大規模疫学調査から（仮）	片岡 伸介 先生 （名古屋大学小児科）

7. 移行期医療について

今年度の目標として、受け手側（成人）の方へ「小児がん移行期医療に関してどのような認識でいるか」のアンケート調査を長期 FU 委員会を軸に検討。

■第 3 回 2024 年 9 月 3 日（火）

1. 「造血幹細胞移植関連部分性脂肪萎縮症」に関するアンケート調査に関する件

8/5 に一次アンケート調査〆切。2 次調査については、一次調査をまとめたあとに依頼予定。

2. 移植後小児成人移行をサポートするツールプロジェクトについて

※国立がん研究センター研究開発費福田班・造血幹細胞移植医療体制整備事業（厚生労働省）合同の取り組み

9/24 付けで会員宛に「移植後小児成人移行の支援」をテーマとしたツールの周知をした。

3. 令和 6（2024）年度第 1 回 LCAS 研修会開催進捗状況について（10/26 開催）

プレ開催日：10 月 4 日（金）

4. 2024 年度アドバンス研修会について

WG メンバー：松本副委員長、清谷知賀子委員、湯坐有希委員、日野もえ子委員、

黒澤彩子オブザーバー

開催日：2025 年 3 月 15 日（土）13：00～16：00（予定）

テーマ：「移行期医療に難渋している症例」

2 講義：

妊孕性ガイドライン改訂版の紹介	清谷 知賀子 先生 (国立成育医療研究センター)
小児・AYA 世代の腫瘍循環器診療（仮）	志賀 太郎 先生（がん研有明病院）

対象：アドバンス研修なので LCAS 研修が終了している方

申し込み方法：10/31

定員：60 名。（各施設 3 名まで）

5. 令和 6（2024）年度 LCAS 資料等改訂等について
6. 第 57 回日本小児内分泌学会「日本小児血液・がん学会合同シンポジウム」について

開催日時：2024 年 10 月 10 日（木）15：30～16：45

テーマ：「造血細胞移植の現状と課題」

会場：パシフィコ横浜ノース

<<取得可能な研修単位>>

○学術集会参加による取得単位

日本小児科学会・専門医更新：1 単位

日本内分泌学会・内分泌代謝科専門医更新：5 単位

日本糖尿病学会・専門医更新：3 単位

○オンデマンド配信・教育講演の聴講による取得

日本小児科学会・専門医更新：最大 9 単位（必修 3 単位＋領域別 6 単位）取得可能

日本内分泌学会・内分泌代謝科専門医更新：1 単位

○特別講演（2 講演あり）への参加

日本内分泌学会・内分泌代謝科専門医更新：1 単位